

令和 5 年度

# 地域福祉 アクションプログラム

～楽しい<sup>ま</sup>芦屋にする私のアクション!～



わがまちベンチ



あしや発信局五手箱

地域福祉  
アクションプログラム  
**action!**  
推進協議会



アイデアを  
みんなで  
実現!

地域福祉アクション  
プログラム推進協議会  
令和 6 年 3 月

## 地域福祉アクションプログラム 令和 5 年度の活動報告

令和 6 年 1 月 1 日に能登半島にて地震により被害に遭われた方々には謹んでお見舞い申し上げます。またお亡くなりになられた方には哀悼の意を申し述べます。

2017 年度より第 3 次芦屋市地域福祉計画の実施により、新体制で発足した協議会も 7 年を経過しました。その中でも令和 2 年、3 年度はコロナ禍により 1 年の大半が大幅に活動を制限されるという状態でした。昨年 5 月よりようやく今まで行ってきた活動が再開され、様々な活動が行われています。また、「この町がすき」という歌は一昨年、昨年と引き続き芦屋市内の公立幼稚園をまわり園児のみなさんと一緒に手話歌を歌いました。

1 月には、アクションアワードを 3 年ぶりに一般来場者にもご参加いただき会場で開催いたしました。受賞された団体の方々が喜ばれているのを拝見して改めてこのイベントの意義を認識し、令和 5 年度も 3 団体が受賞され、受賞された団体の方々が大変喜ばれていました。

市民と市、社会福祉協議会が協働して活動を行う画期的な団体であると考えます。これからも引き続き今までの活動をさらにより良いものへと変革してまいります。市民の皆様のご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。

会長 山内 祥弘



### 地域福祉アクションアワード Vol.8 ～わたしのまちがいちばん!～

今年度も「住みよい楽しい芦屋を目指し、人と人とのつながりを広げる活動をしている団体」を表彰するアクションアワードを開催しました。表彰 3 団体の活動発表、表彰式、交流会と盛大に開くことが出来ました。表彰団体活動紹介パネルは、保健福祉センターと市役所北館 1 階通路にて展示させていただきました。当日ご来場の皆さまよりいただいた能登半島地震の義援金 4,866 円は、芦屋市共同募金委員会より被災地へ寄付させて頂きました。



美味しい食事で笑顔が増えたで賞



わかば子ども食堂

子どもたちが安心して過ごせる居場所として子ども食堂を実施



言葉や世代を超えてつどい、つながりま賞



芦屋むぎばたけ

多世代交流のつどい場



ゆる～く歩いて、  
なが～く楽しみま賞

ウォーキンググループ ALK  
あしやレディース&ナイト



ウォーキング、  
施設見学  
(美術館など)



交流会はいくつかのグループに分かれて、途中、席替えをして表彰団体の皆さんだけではなく参加者間でもたくさんお話ができました。自己紹介から始まり、表彰団体の方々の活動を通しての経験談を聞いたりして席替えの時間がとても早く感じました。表彰団体は地域にお住いの方々のことを想いながら活動されておられるのを実感しました。また表彰を誇らしく思っていたいただけていることわかり、意義あるアワード開催だったと思いました。

## あしや発信局玉手箱プロジェクト

### スマホカフェ（スマホ講座）

スマホの操作が苦手な方に対し、スマホサポーターがアドバイスをしています。

地域のスマホカフェで、よく耳にするのは「何を質問したらいいかわからない」という参加者の声や、「どんなことを質問されるか不安！」というサポーターの声です。

安心して参加・活動をしていただけるようにとの想いで、地域のスマホカフェで良く出る質問を一覧にした『スマホのいろは』を作成しました！



茶屋の町



呉川町



ナルク



朝日ヶ丘町



浜声屋町



清水町



婦人会



スマホのいろは

### あしやの春を切り取る！スマホ写真イベント

参加者の皆さんが撮影された芦屋の様々な「春」をスクリーンに映し、互いの春の光や音、香を満喫されました。今回、参加者のほとんどがQRコードから申し込みをされ、アンケートもスマホを使って答えられていました。参加者の多くは高齢の方でしたが、こんなにもスマホを使いこなしている姿を拝見できたことは驚きでした。



### スマホサポーター養成講座&スマホ教室

令和2年度にスタートしたスマホカフェは学生サポーターの協力で、各地域に広がり世代間交流の場ともなっています。年々依頼も増え、学生だけでは開催が難しいこともあり、地域の方にも協力いただけたらとの想いで養成講座を開催しました。19名の方がとても熱心に講義に参加され、活動への意欲を強く感じました。受講後、サポーター体験も兼ね、初心者向けのスマホ教室を開催しました。今後もサポーターの皆さまの協力で、この活動を地域に広めていきたいと思



います。

## この町がすきプロジェクト

### この町がすきプロジェクトとは…

“幼いころから様々な人との出会いを大切に、し、芦屋を好きになってほしい、楽しみながら福祉にふれてほしい” そんな想いを胸に、この町がすきプロジェクトを展開しています。

あしやの歌  
「この町がすき」  
誕生エピソードは、  
こちらから



市立幼稚園の皆さんと、『この町がすき』を手話歌で練習し、岩園・小槌幼稚園では、発表の様子を動画撮影しました。

園児の皆さんは楽しそうに一生懸命取り組んでくれました。短時間で見違える様に上達した姿には、唯々感心させられました。ご指導の先生方のご尽力と園児の皆さんの頑張り、深く感謝しています。子どもたちが元気よく歌う姿に私たちが元気をもらいました。これからも子どもたちと一緒に楽しく！元気に！歌っていきたくと思っています。

ピアノ伴奏の富岡さん、芦屋映像倶楽部の皆さま、沢山の方々のご協力に支えられました。これからも活動を続けていきます。

発表動画は、岩園・小槌幼稚園と芦屋市社会福祉協議会ホームページにて公開しています。

(※動画公開は令和6年9月30日まで)



小槌幼稚園



岩園幼稚園

### 練習訪問の様子

潮見幼稚園



西山幼稚園



宮川幼稚園

### 保健福祉フェア手話歌披露&自主練習会



第11回保健福祉フェアでは、プロジェクトメンバーが手話歌を披露。その後、障がい福祉課の講師の方より分かりやすく『この町がすき』手話歌を教えてくださいました。『あれ！どっちの手？』と講師の手の動きを見ながら和やかに練習しました。

また、約2か月に1回自主練習会として『この町がすき手話歌練習会』を行っています。皆さまお気軽にご参加お待ちしております。

こちらのQRコードから  
練習用動画をご覧いただけます！



## わがまちベンチプロジェクト

人と人がふれあい、つながるきっかけづくりとして市内にベンチを設置しているプロジェクトです。「1町に1台」を目標に、現在20台が設置されています。このプロジェクトを始めて少しずつベンチが増え、ベンチに座って楽しくおしゃべりされている姿を見ると嬉しいです。これからもこのプロジェクトを広げていきたいと思っています。



## 地域行事



満声屋ふれあい元気の会 桜まつり、秋まつり



公光まつり



茶屋秋まつり



打出公園リニューアルイベント



落ち葉でやきいもイベント

## 楽しい芦屋(まち)にする わたしのアクション



### 地域福祉アクションプログラム推進協議会って…？

### 笑顔でつなぐ芦屋をめざして

私たち地域福祉アクションプログラム推進協議会は、市民・民間・市が協働して、「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせをつくるために地域福祉活動を続けています。

日頃のちょっとした困り事を解決するためにできることや、したいと思ったことを「アクション」を起こして、住みよい芦屋をめざし、取り組んでいます。

### 地域福祉アクションプログラム推進協議会 事務局

芦屋市社会福祉協議会 〒659-0051 兵庫県芦屋市呉川町14-9

【TEL】0797-32-7525 【FAX】0797-32-7538

【E-mail】chiiki@ashiya-shakyo.com 【ホームページ】https://ashiya-shakyo.com

ホームページは  
こちらのQRコードから  
ご覧いただけます！

